

編集委員がインタビュー!

みんなのひろば



単に“聞く”ではなく 意識的に“聴く”ことで信頼関係を

「傾聴ボランティア さくらんぼ」

このコーナーでは、町内で活動しているみなさんのところに編集委員がおじゃまして、活動内容を伺っています。今回は、「さくらんぼ」取材してきました。



現在 28 人の会員が活動しています

活動に関する問い合わせは…
玉村町社会福祉協議会 65-8864

🗣️ **どんな活動をしているのですか?**

A 傾聴ボランティアとは、文字通り相手の話を「傾聴」するボランティアのことです。話す機会がない高齢者が増えていますが、会員がそれぞれそばで話を受け止めて聴き、相手に安堵感を感じていただけるよう活動しています。

🗣️ **活動していてよかったことは。**

A 何度かの訪問の中で、笑顔が見られたこと。たとえ会話がなくても、和やかな時間を一緒に過ごせたという実感が持てた時です。最初は沈黙に耐えられない時があり、冷や汗が出たことも…。

🗣️ **これからの目標・展望は。**

A 1人でも多くの方の話を聴き、お互いに楽しい時間を過ごせたらと考えています。今年の8月までは施設での傾聴を行っていましたが、要望があれば在宅の方へ活動の場を広げたいと考えています。

編集後記

▼9月議会も終わり、広報委員として編集に携わるのは、今号が最後となりました。担当した4年間、色々と勉強させていただきました。表紙がカラー刷りになり、写真を多数活用し、見やすく読みやすい広報紙を目指してきました。次号から新しい広報委員が担当します。

▼たよりが届くころには、めっきり涼しくなり、熱かった選挙も終わって、新たな議会が発足しているはずですが、間違いのない舵取りをお願いしたいと思います。

▼舵取りといえば、政権交代で歴史がつくられた等々、幾度も語った鳩山総理ですが、歴史づくりはこれからです。間違いのない舵で、外交・国政をお願いしたいものです。

▼国も町も、発展は時のリーダーと議会、執行、住民があればこそです。さらなる発展を願い、お開きです。

筑井あけみ

4年間お世話になりました



新たな議会構成をお知らせする臨時号は、11月中旬に発行の予定です。

左から、原幹雄委員・島田榮一委員・斉藤嘉和委員・町田宗宏委員・筑井あけみ副委員長・三友美恵子委員長